

# 作業の流れ

①PCとX502をUSB接続する。



デスクトップPCなら  
本体を外してPCに接続。  
ノートPCなら車内で  
接続、音を聴きながら  
作業できます。

②ドライバをダウンロード、インストールする。

ドライバを入れるのは一度きりです。  
2回目以降、この操作は不要です。



## 音質調整ソフト

③調整ツール (GUI) を起動する。

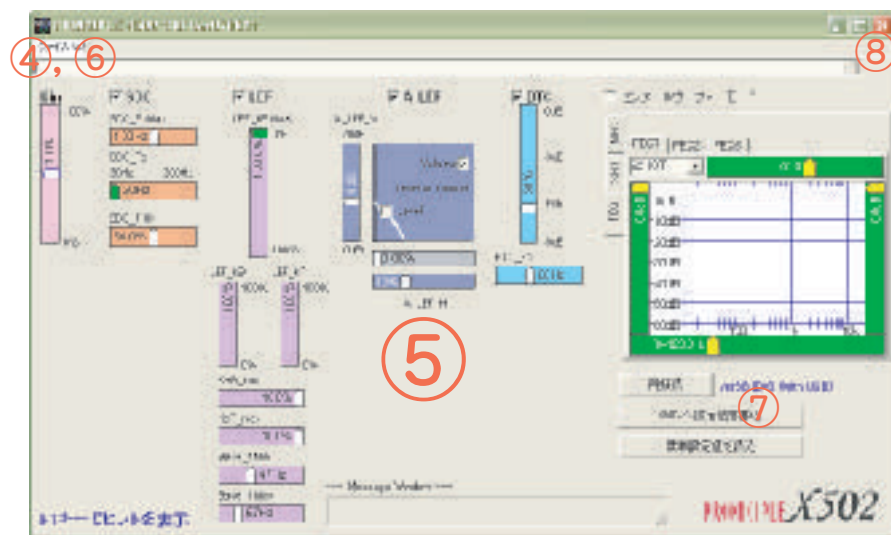
④パラメータファイルを使用する場合は  
ファイルを読み込む。

⑤GUIを操作して音質を変更する。

⑥パラメータファイルをPCに保存する。

⑦[書込ボタン]を押してX502本体に記憶。

⑧GUIを終了。



⑨USBケーブルを抜いて、通常使用状態に戻す。



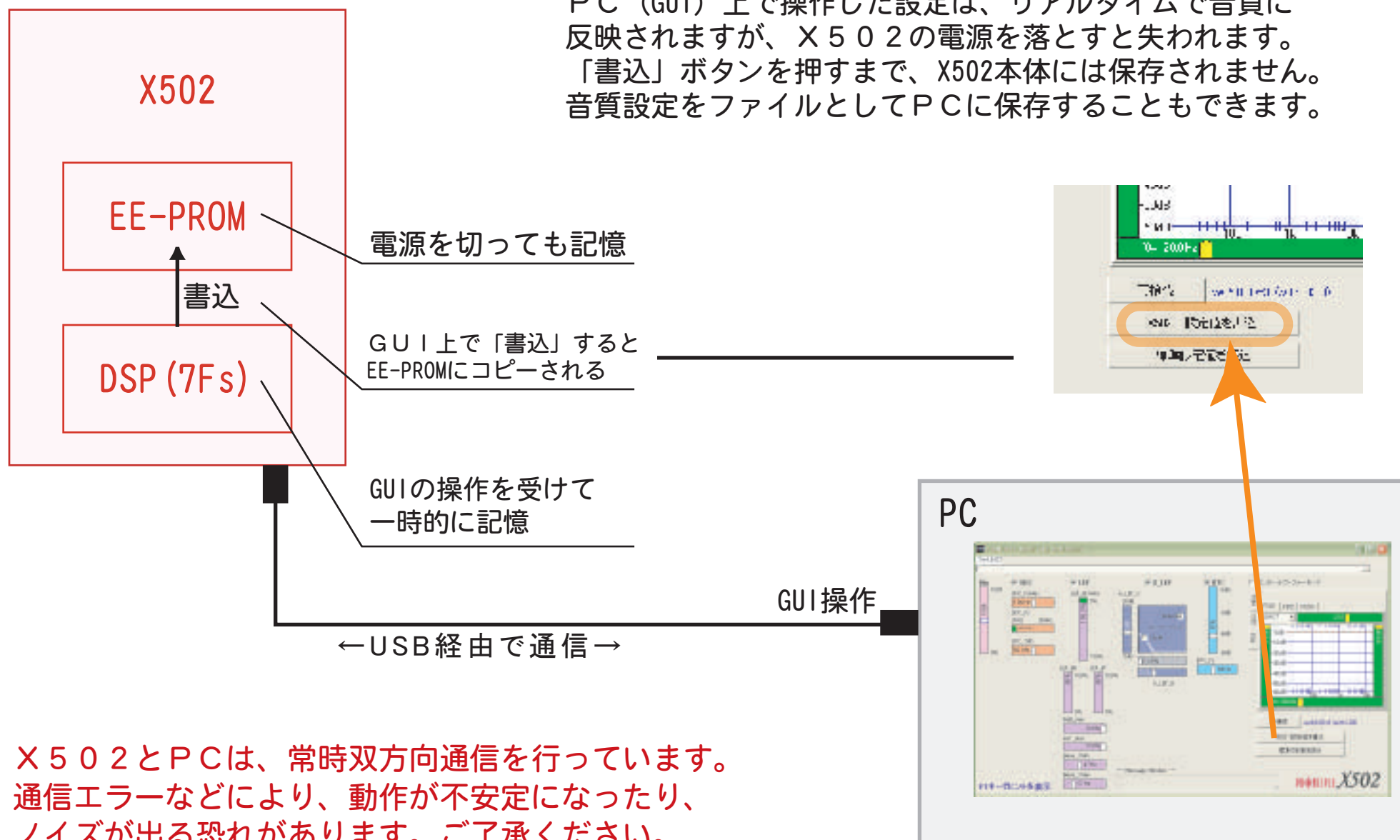
パラメータファイルはわかりやすく管理しましょう。

ファイル名に、日付、車種、スピーカー  
などの情報を記載して分類すると便利。  
例：070601\_MarkX\_front\_1.x502dt



# X502とGUIの仕組み

PC (GUI) 上で操作した設定は、リアルタイムで音質に反映されますが、X502の電源を落とすと失われます。「書込」ボタンを押すまで、X502本体には保存されません。音質設定をファイルとしてPCに保存することもできます。

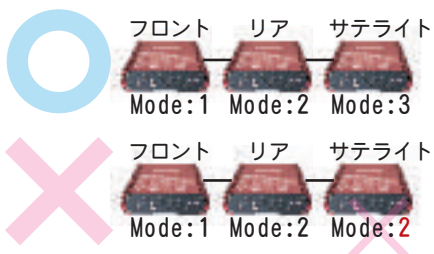


# X502本体の設定

ほとんどのユーザー様は、下記の状態で使用できています。念のためご確認ください。  
※下記の状態で使用されていなかった場合は、現状のままGUIを使用してパラメータのバックアップを行い、今後の利便性の面から下記の設定に変更しておくことをお勧めします。



※Menu:E にすると  
ミュートできます。



本体Mode/Menuスイッチを下記のように設定してください。

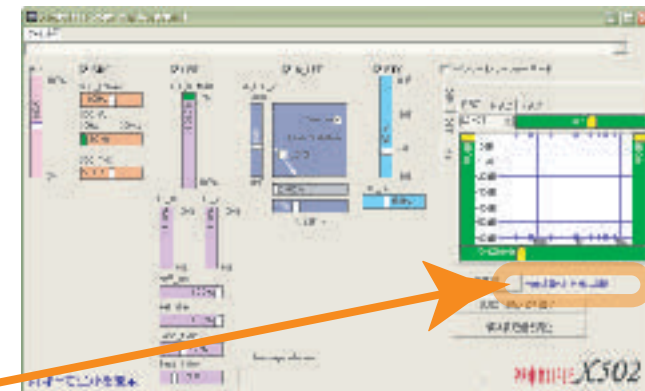
Menu = D (工場出荷設定/パラメータ書込&反映用)

Mode = 接続するスピーカーに合わせて設定してください。

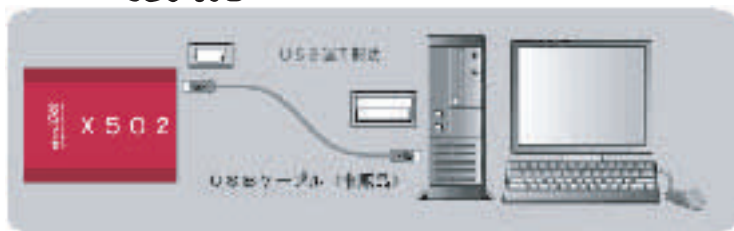
- 1: フロント (親機)
- 2: リア
- 3: サテライトやルーフなど
- 4: センター (Lch) & ウーファー (Rch)
- 5: ウーファー (L+Rch)
- 6: ツィーターやスコーカーなど
- 7以降は使用しません。

ここで設定したModeスイッチの番号が「ID」として調整ソフト上に表示されます。

※番号を区別するのは、IDを重複させないためです。  
連結されているX502の中に同じIDが複数あると、通信エラーを起こす恐れがあります。



# USB接続



X502のUSB端子は「ミニBタイプ」  
ケーブルは別途ご用意願います。  
トランクから運転席まで等、USB延長  
ケーブルをご利用ください。5m程度まで  
は問題なく使用できます。

## X502はUSBバスパワー駆動対応

パラメータを変更・書込する場合は、本体を車輛から取り外し、デスクトップPCでも作業可能です。もちろん、ノートPCなら車内で作業できます。

※音質をチェックしながらパラメータ変更をするには、車内でノートPCが必要です。

※X502本体は、いつでもPCとUSB接続できます。

※X502本体は、いつでもUSBケーブルを抜いても大丈夫です。

※パラメータ書込中に接続解除してしまった場合は、もう一度パラメータを書き直してください。

## 複数のX502をパラメータ変更する場合

X502とPCの通信は、X502一台ずつ行ってください。

一台のみ変更する場合は、変更したい一台だけ接続、書込を行ってください。

全機変更する場合は、一台ずつ全て書込を行ってください。

# GUI・トラブル発生時の対応

本ソフトウェアは、いくつかの不具合が発生することがあります。恐れ入りますが、これらの方法で対処してください。

## ノイズが出たら

F E Q操作時や「標準設定値を読み」時、USB接続した直後など突然ノイズが発生する場合があります。下のいずれか、あるいは全てを試して復旧させてください。ノイズが止まったら元に戻して作業を続行してください。



ボリュームを下げる  
とりあえず音量を下げます。  
一時的なノイズであれば数秒で消えますが、場合によってはコントロール不能になっていることがあります。



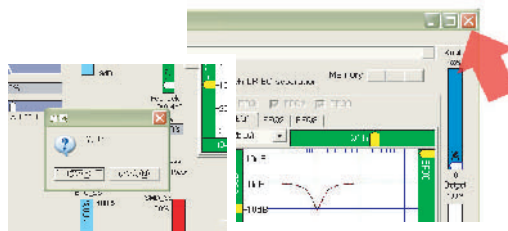
X502の電源を切る  
本体のコネクタを抜くか、イグニッションOFFでX502に供給される電源を落とします。  
手間や時間がかかりますが確実にノイズは止まります。

## 動作が不安定

エラーやノイズが多発したり操作不能や、音が出ないときは接続しなおしてください。

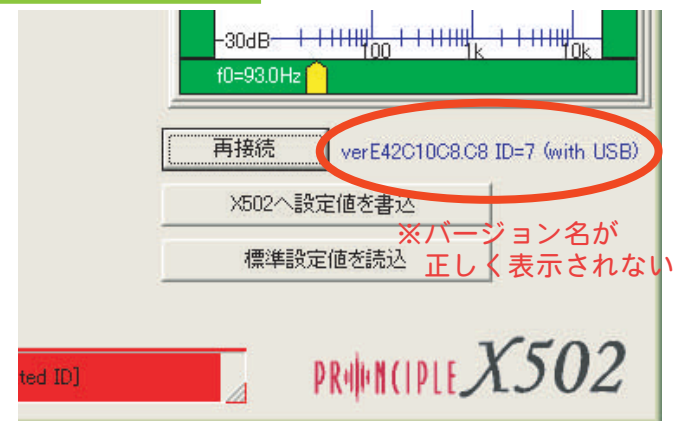


USBケーブルを抜く  
PC側、本体側、どちらでも構いません。接続しなおして「再接続」を押してください。



GUIを終了  
念のためパラメータを保存し、[X]を押して終了して再度起動しなおしてください。

## 接続エラー



もういちど「再接続」  
再接続ボタンを押して復旧してください。場合によっては何回も再接続しなくては復旧しないことがあります。

## 書込エラー



もういちど「書込」  
書込ボタンを押して、同じエラーが出ないで完了するまで繰り返してください。場合によっては一度に大量のエラーが出ることがあります。Enterキーでエラーを消すことができます。